

2020.11.12

ご家族様並びに関係者様

慈啓会病院 院長

## 新型コロナウイルス感染症に伴う面会対応について

向寒の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は当院の運営等にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、当院では、新型コロナウイルスによる感染状況を踏まえ、感染弱者である入院患者様、外来患者様への感染予防対策について種々対応しているところでございますが、北海道内の感染者数が11月に入ってから急増し、飲食店・教育機関・介護福祉施設・医療機関等でクラスターも発生していることから北海道の警戒レベルは「3」まで引き上げられました。

Go Toトラベルなど経済を回す政策によって人の移動が増えたこと、秋冬の時期を迎えたこと、感染対応の緩みなど様々な原因があると思います。また、これから本格的な冬期間になりますので、気温が下がり、空気が乾燥し、室内換気の機会が減るなど生活環境はこれまで以上に厳しい状況が考えられます。

当院では、冬期間における面会対応として、前回実施の「窓越し面会」に代わる「ドア越し面会」の準備を進めていましたが、現在の感染状況となりましたので、引き続き患者様を感染リスクから守ることを最重要視して、当面の間、面会禁止を継続させていただきます。

今後、感染状況を注視して「ドア越し面会」が実施できる状況になりましたら、あらためてご案内させていただきたいと考えておりますので何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の長期化で、患者様、ご家族様におかれましても様々な負担を抱えていらっしゃると思います。我々も引き続き感染防止対策を実施し、地域の医療機関としての使命を果たし、皆様と一緒にこの状況を乗り越えていくよう努力してまいりますので、宜しく願い申し上げます。